



令和4年3月 No39

発行：大山町姉妹都市委員会
中山国際交流協会

新型コロナウイルス感染症は、いまだ収束の見通しがたたない状況です。

国際交流事業も、訪問する⇔訪問団を迎えるという交流は2年続けて中止せざるを得ませんでした。その中で出来る交流として取り組んだ内容を報告します。

中山国際交流協会

●これからも交流がつながりますように！

“交流がつながるように”と文房具やキーホルダーなどのギフトが届きました。(4月・12月)



4月のギフト



12月のギフト

交流事業の中止により訪問出来なかった中学生などに配られました。

●少しでも早い交流事業の再開を願って！

“コロナでも、わたしたちは繋がっています！少しでも早く交流事業が再開できますように！”という思いを込めて、交流を表すイラストや竹炭の使用例を載せたメッセージとともに、大山町産竹炭を贈りました。

ギフトは、青年部が考え準備しました。(9月)



●テメキュラ市の空に、“こいのぼり”泳ぐ！

テメキュラ市のサム・ヒックスパークの壁画リニューアルの話が届きました。



大山町との交流が30年以上続いていることを称え、日本の5月5日こどもの日を祝う壁画を制作されるということで、ギフトのお礼として、寄付者を募り、“こいのぼり”を贈りました。



大山町から贈ったこいのぼりは、リニューアルされたサム・ヒックスパークの壁画前に飾られました。

●交流の広がり願って！

テメキュラ市から絵画などの作品交換をしましょうという提案があり、中学生や大人の方に協力を呼びかけ、作品交換をすることにしました。クリスマスまでに届くように、作品を贈りました。(12月)



中学生の作品（絵画）



大人作品（ちぎり絵、絵手紙）

テメキュラ市から作品が届きましたら、皆さんに見ていただけるよう展示をしていきますので、楽しみにしててください。

●町の紹介動画を交換！

ビデオレターの作成を計画していたところ、テメキュラ市より相互に町の紹介動画を作成し交換する、ビデオエクスチェンジをしようとの申し入れがありました。大山町から贈るビデオレターは、令和4年1月15日に動画撮影を行いました。



友好館前にて

雪が降り、とても寒い日でしたが、「みんな元気にやってるよ」と伝わる映像が撮影できました。



仁王堂公園にて、カンペ見えますか？



名和小学校前にて、さあ準備はいいですか？

日韓親善交流協会

コロナウイルス感染症のため、例年どおりの交流ができませんでした。大山町からは、招待を断念したことを伝え、「再開を心から希望する」というメッセージを送りました。

襄陽郡からは、「『また会いましょう』という約束がこんなに長くかかるとは思いませんでした。知恵深く課題を克服し一日も早くお目にかかれることを希望いたします。」というメッセージが届きました。

お知らせ

中山国際交流協会発行のハローは大山町のホームページで見ることができます。
▶大山町ホームページ <https://www.daisen.jp/>